

授業科目 成人発達保健論

【担当教員名】 新谷 恵子		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	
【概要・一般目標：G10】					
1. 成人期における人々の日常生活と健康管理を理解する。 2. 成人の健康に及ぼす要因への対応と健康支援の基本的看護を理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
1・成人期の健康生活を理解し、健康問題を把握できる 2・保健統計データから疾病・死亡動向を理解し、保健活動を考えることができる 3・職業・労働に関する健康障害を理解し、健康管理や保健活動による健康管理のあり方を考えることができる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	成人の生活と健康（健康、ヘルスプロモーション、成人特性）			1	講義
2	成人期の健康と保健問題（生活習慣と保健）			1, 2	講義
3	成人期の健康と保健問題（環境と保健）			1, 2, 3	講義
4	成人期の健康と保健問題（心身特性と保健）			1, 2, 3	講義
5	成人期の特徴と保健問題（健康管理）			1, 2, 3	講義
6	成人期の健康レベル別の基本的看護			2, 3	講義
7	成人期の保健支援（成人看護の理解、モデル、保健教育）			3	講義
8	成人期の健康管理に関連する理論 レポート課題：生活習慣病の特徴について身近な事例と考察			3	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		成人看護学概論 成人保健 国民衛生の動向	野口 美和子 他	メジカルフレンド社 厚生統計協会	2009・2,500円＋税
参考書		成人看護学概論	大西和子 他	ヌーベル広川	2009・2,200円＋税
その他の資料					
【評価方法】 出席・レポート評価・定期試験による評価 出席 10点・レポート 30点・試験 60点			【履修上の留意点】 授業でできることは限られているので主体的に学習することを望みます。		